

科目名		単位数	担当教員	区分
平成26年度以降	思想史Ⅱ	2	浅野 和生	
平成25年度以前	思想史Ⅱ	2		
教職				教職
授業の到達目標及びテーマ <p>本講義はギリシャ・ローマの思想とキリスト教を中心に、西洋思想についてと儒教と老荘の東洋の思想について理解を深めることを目的としています。キリスト教の誕生、伝播以前のヨーロッパにおいては、ギリシャ・ローマの思想が中心であったが、キリスト教の伝播以後は、諸種の思想はキリスト教を基礎に展開しました。その変遷について講義します。</p>				言語 共通
授業の概要 <p>ギリシャは、多くの都市国家から成り立っており、アテネとスパルタでは基本的な価値観が違いました。また、ローマ帝国時代には、当初は土着の思想に基づき、キリスト教を弾圧しましたが、後にはキリスト教を国教化します。さらに、ローマ帝国の東西分裂の後には、西ローマ帝国のカトリックと東ローマ帝国の東方教会は、異なる思想の展開を見せます。また、西ヨーロッパ世界の中から、宗教改革が始まり、プロテスタンティズムの拡大から、価値の相対化と政治の世俗化が進むことになり、近代の思想が登場します。近代の、無神論と観念論の相対立する思想についても紹介する。</p>				専門基礎
授業計画 <p>第1回: 授業の概要 第2回: ソクラテスの思想 第3回: プラトンの思想 第4回: アリストテレスの思想 第5回: キリスト教の誕生 第6回: アウグスティヌスとキリスト教 第7回: トマス・アキナスとキリスト教 第8回: ルターとカルヴァンの宗教改革 第9回: マキャヴェリの思想 第10回: ホッブズとロックの思想 第11回: ベンサムとJ. S. ミルの思想 第12回: ヘーゲルの思想 第13回: マルクスの思想 第14回: マルクスの思想の展開 第15回: ハイエクの思想</p> <p>【履修上の注意事項】 授業は毎回出席をとります。講義のノートをしっかりとる努力をしてください。また、大学生らしい受講態度を期待しています。</p>				法律一般 政治行政 経営法務 スポーツ福祉
テキスト <p>初回講義で指示する</p>				25年度以前 共通科目
参考書・参考資料等 <p>佐々木毅『よみがえる古代思想』(講談社学術文庫) 杉原四郎『J.S.ミルと現代』(岩間新書評伝選) 小泉信三『共産主義批判の常識』(講談社学術文庫)</p>				
学生に対する評価 <p>期末試験の結果と平常点によって評価します。また、任意提出のレポート課題を2回提示します。</p>				